

あなたの町の情報紙



HIDAKA

広報

ひだか

Public Information

第45回ひだか樹魂まつり

- TOWN TOPICS . . . P 4
日高西部消防技能訓練大会 ほか
- 健康増進だより . . . P 7
がんを防ごう
- 日高高校学校開放講座 . . . P 14
受講生募集
- ねんきん情報便 . . . P 20
国民年金保険料の口座振替・前納制度のご案内
- まちの掲示板 . . . P 23
心身障害者一般巡回相談のお知らせ ほか

2016

9th VOL. 126

平成28年9月号

ひだか樹魂まつり



第45回ひだか樹魂まつりが、7月23日と24日の2日間にわたり、日高山岳ピラパークで開催され、町内外からたくさんの方々が登場されました。1日目は毎年恒例の「観光踊りパレード」からスタート。パレードには町民だけではなく、町外から来場された方も加わり、日高観光音頭へのせ、会場を囲んでの輪踊りが見られました。



ステージイベントでは町内の方で構成された「レイアロハ」によるフラダンス、富川元町振興会「蛭太鼓」の演奏など、会場は大いに盛り上がりました。ステージプログラムのトリを飾る、当町出身のシンガーソングライター中田雅史さんによるミュージックライブでは、中田さんの深みと温もりのある歌声が会場を包みみました。1日目のファイナーレ「沙流川花火大会」では、約1,500発の花火が打ち上げられ、夏の夜空に大輪の花が咲くと、会場からは大きな歓声が上がりました。



2日目、「木こりさん競争」では、小学生が慣れないのこぎりに悪戦苦闘しながらも、一生懸命丸太を切る姿が見られました。



1チーム5人で重量約300kgの丸太を運ぶ早さを競う「流送レース」では、10チームによる熱い戦いが繰り広げられました。

日高山脈に棲むという 伝説の竜を守護神に 樹々に感謝を捧げる

「陸上自衛隊第1特科団音楽隊」の演奏会では、当町の合併10周年を記念し、日高町伝統舞踊保存会、日高婦人会、レイアロハの踊手さんの共演による「日高小唄」「日勝小唄」が披露されました。

日高町と平取町の児童生徒で構成されるダンスサークル「SOULOWAVE」によるステージでは、幼児の可愛らしいダンスから、高校生の迫力あるダンスも見られました。



「WayraJapán」による南米民族音楽のライブステージでは、「コンドルは飛んでいく」「ランバダ」など、日本でも馴染みのある楽曲の演奏が披露されました。

まつりの最後には「もちまき」が行われ、笑顔のあふれる2日間を締めくくりました。





将来の選挙に向けて

日高高校生が期日前投票所を見学

7月7日、日高高校の1年生10名が現代社会の授業の一環として、第24回参議院議員通常選挙の日高総合支所期日前投票所を見学に来ました。

また、今回の選挙権年齢引き下げに伴い、投票が可能になった3年生も一緒に期日前投票所を訪れ、引率の三好教諭と共に初めての投票を行いました。

1年生は職員から選挙制度や期日前投票の仕組みについて説明を受け、二人が投票する様子を熱心に見学していました。



日頃の訓練の成果を発揮

日高西部消防技能訓練大会

7月3日、北海道消防協会日高地方支部(神田章司支部長)主催の平成28年度日高西部消防技能訓練大会が、来賓、町民約100名が見守る中、日高西部消防組合消防庁舎訓練場で行われました。

訓練は、消防技術の向上と士気の高揚を図るのが目的で、訓練に適した日和りの中、日高西部消防組合の日高、平取の2町から消防団員198名、車両4台が参加し、小隊訓練、消防ポンプ車操法が行われ、日頃の訓練の成果を発揮し、きびきびとした動作に来賓や見学の町民から大きな拍手が送られました。



最新の科学実験教材を搭載したサイエンスカー

町内の中学校で移動理科実験教室

7月14日、門別中学校において北海道立教育研究所の先生が来校し、3年生を対象にした移動理科教室が行われました。

まずはグループに分かれて、水素と酸素で発電できる燃料電池と太陽光電池によるハイブリッドカー、最新12種類の実験・観察に触れることができるサイエンスカー、3D映像による迫力ある防災シアター、そして最後は全員で液体窒素によるサイエンスショーを体験しました。

生徒からは、「いつもの授業ではできないようなことが体験できて楽しかったし、もっともっと理科のことが知りたくなった」「説明されていないものもあると聞いて、将来、研究してみたい」と、大好評でした。



交通安全標語コンクール

只野雅織さん(富川小学校6年生)が最優秀賞

7月8日、富川地区交通安全協会(上田守会長)が主催した交通安全標語コンクールにおいて、入賞した富川小学校児童4名の作品を掲載したクリアファイル400枚が、全校児童を代表して児童会長の長船拓夢くん(6年)へ贈呈されました。

最優秀賞は只野雅織さん(6年)の「シートベルト全員しめたら出発だ!!」が選ばれ、優秀賞には藤田和香奈さん(6年)の「前を見て!よそ見はダメだよ危険だよ!!」、田中くるみさん(4年)の「右・左!青信号でも再確認!!」、小谷さほさん(4年)の「よそ見はね絶対ダメだ!事故のもと」、の3作品が選ばれました。



日高町合併10周年記念第19回日高西部ブロック大会in日高

門別パークゴルフ協会 小田邦夫さんが優勝!

7月17日、日高地区パークゴルフ協会連合会主催による大会が日高沙流川パークゴルフ場で開催されました。

管内4町から83名が参加し、競技は男女個人戦による18ホールを2周する36ホールストロークプレー、ショットガン方式で行われ、男子の部では小田邦夫さん(門別)が99のスコアで優勝しました。結果は次のとおりです。

- | | | |
|------|-----|-------------|
| 男子の部 | 第2位 | 近藤昭一(日高)102 |
| | 第3位 | 西尾 正(日高)104 |
| 女子の部 | 優勝 | 吉田真理(静内)101 |
| | 第2位 | 大塚さち(門別)103 |
| | 第3位 | 樫木千恵(門別)103 |



「社会を明るくする運動強化月間」

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える

7月15日、「社会を明るくする運動強化月間」にあわせ、静内地区保護司会門別分区(清宮壹博分区長)により、Aコープシナ店前で街頭啓発活動が行われました。

また、同日には門別温泉とねっこの湯にて清宮壹博分区長が三輪町長に内閣総理大臣メッセージを伝達しました。

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。



「早寝早起き朝ごはん運動」の推進

町内4中学校で食育授業

7月20日、21日、町内の4中学校で、当町で昨年度制定された「日高町生きる力を育む早寝早起き朝ごはん運動の推進に関する条例」の推進のため、朝ご飯を食べることの重要性をテーマに、同運動の全国協議会の構成員でもある大塚製薬(株)の坂井博一氏を講師として食育授業が行われました。

21日は富川中学校の1年生を対象に、簡単なクイズゲームを取り入れた楽しく、わかりやすい授業が行われました。

授業を受けた生徒は「健康のために食べるだけではなく、授業により集中するためにも毎日朝ご飯を食べるようにしたい」と、感想を述べていました。



全道中学校体育大会出場選手激励会

日頃の練習を支えてくれる方々に感謝して

7月19日、全道中学校体育大会出場選手激励会が門別福祉センターで開催されました。

地区大会で好成績を収め、全道大会への出場が決まっている3種目30名の選手が招かれ、日高町教育委員会の土田教育委員長をはじめ、出席された来賓の方々から激励を受けました。

出場選手を代表して、バスケットボールで全道大会に出場する山田健史さん(富川中学校3年)が「日頃の練習やクラブ活動を支えてくれているコーチ、監督、両親への感謝の気持ちを忘れず、これまでの練習の成果を発揮し、一生懸命頑張ります。」と、健闘を誓いました。



全道大会で快勝！

日高バドミントン少年団 溝尾花奈さんが全国へ！

8月3日、6月に苫小牧市で開催された第17回全国小学生ABCバドミントン大会南北海道予選会で、他を寄せつけない強さで優勝した日高バドミントン少年団の溝尾花奈さん(日高小学校2年)が教育委員会を訪れ、全道大会の結果を報告されました。

同月、埼玉県で行われる全国大会では「全道大会でも楽しみながらプレーできたので、全国大会でも楽しみながら1つでも多く勝ちたい」と健闘を宣誓されました。



ナイター野球・ロマネコンテ杯

おちゃっぴ〜ず三冠達成！！

7月21日～8月2日にかけてロマネコンテ協賛のナイター野球が町営富川球場で開催されました。

9チームが参加した今大会も、熱戦が繰り広げられました。

決勝戦は、おちゃっぴ〜ずとドルフィンズの対戦となり、両者譲らぬまま1-1で終盤戦を迎えましたが、最終的には打線をつなげたおちゃっぴ〜ずが6-2で制し、5月の教育長杯、6月の日高乳業杯に続き優勝し見事三冠を達成しました。

平成28年度日高町巡回児童相談について

- (1) 日程
- ・平成28年11月1日(火) 午前10時30分～午後5時
 - ・平成28年11月2日(水) 午前10時30分～午後5時
- (2) 場所 申し込み状況によって、次のいずれかの会場で実施します。
- ・門別地区～門別公民館
 - ・富川地区～富川公会堂
 - ・日高地区～日高町民センター
- (3) 相談担当者 室蘭児童相談所 児童福祉司 判定員
- (4) 相談内容
- ・療育手帳の再判定
 - ・しつけ相談
 - ・言葉の障がい、身体障がい等
 - ・学校に行きたがらない
 - ・その他、子どものことで困っていること
- (5) 申込先
- 日高町役場 子育て福祉課 子育て支援グループ TEL 01456-2-6183
 日高総合支所 地域住民課 福祉・保険グループ TEL 01457-6-3173

相談を希望される方は、10月5日(水)までに電話にてお申し込みください。相談は無料です。

なお、相談をお受けする方は、児童相談所がお子さんの状況を判断し決定しますので、必要性の高い方を優先させていただくことがあります。また、ご希望の日程から調整させていただく場合もありますのであらかじめご了承ください。

※療育手帳をお持ちの方で再判定の時期が近い方は、相談を受けることをお勧めします。

※今後の巡回児童相談の実施予定日

・平成29年2月7日(火)、8日(水)



◎日高町役場健康増進課
TEL 01456-2-6571
◎日高総合支所地域住民課
TEL 01457-6-3173

「がん」を防ごう

「がんから大切な命を守りたい」

日本人の死亡原因のうち、最も多い病気はがんです。今年、厚生労働省から発表された2015年人口動態統計によると、昨年1年間にがんで亡くなった人は約37万人（前年比約2000人増）にのぼり、全死者のおよそ3.5人に1人ががんで亡くなっていることがわかりました。

がんによる死亡を防ぐには、がんにかからないようにすることが重要です。

がんの原因は、感染症のほか、喫煙や食生活、運動不足等の生活習慣であることが多く、これらに気をつけて発がんリスクを下げる必要があります。

しかし、がんにかかるリスクをゼロにすることはできません。

「がんは早期発見、早期治療が大切」と言われています。そこで重要になるのが「がん検診」の受診です。

「がん検診、もう行った？」
大切な人に声をかけてあげて。

この見出しは、今年、乳がん月間に開催されるイベントのキャッチコピーです。がん検診の対象となる方は、がん検診にもう行きましたか？

現在、医学の進歩によって、がんを早期発見し治療することで約50%の方が治る時代になりました。一方で、日本のがん検診の受診率といえ、30%台と先進国の中でも低く、日高町も各検診率をみると20%30%台と低い状況です。自覚症状がでてからでは手遅れになるがんがあります。40歳を過ぎたら（子宮頸がんは20歳から）定期的ながん検診を受診し、習慣にしましょう。

以降は、国で勧める「がん検診『肺・大腸・胃・乳・子宮がん』」の内容や検査方法を紹介します。

40歳(子宮頸がんは20歳)が検診デビュー!!



肺がん検診

がん死亡率第1位。喫煙との関係が深い事が科学的に証明されています。喫煙者が肺がんになる確率は、非喫煙者の4〜5倍。予防には禁煙です！

【検査方法】

胸全体をエックス線で撮影。必要により喀痰検査を実施します。痰をとり、そこに混入するがん細胞の有無を調べます。

【対象】 40歳以上

【料金】 500円（喀痰900円）

大腸がん検診

死亡率は肺がんに次ぐ第2位。生活の欧米化にともない、患者数は増え続けています。早期に発見すれば、ほぼ完全に治すことができます。

【検査方法】

便潜血（せんけつ）検査で便を2日分とり、出血の有無を調べます。大腸がんでは便に血液が混ざる症状がでます。痔と勘違いしやすいため注意が必要です。

【対象】 40歳以上

【料金】 800円

胃がん検診

日本人に多いがんで、死亡率は大腸がんが続いて第3位。早期の段階で発見すると、ほぼ100%治りますが、進行してみつかると治療が難しくなります。

【検査方法】

胃エックス線検査で、バリウム（造影剤）と発泡剤（胃を膨らませる薬）を飲み、エックス線で胃の形や粘膜を観察。胃がん以外に良性の腫瘍やポリープも発見できます。市町村によっては、内視鏡検査も加わりました。

【対象】 40歳以上

【料金】 1,600円

乳がん検診

女性の20人に1人は発症。30代から増え始め50歳前後の発見が多いです。早期に発見すれば治りやすいですが、再発のリスクがあるため、定期検査が重要です。

【検査方法】

乳房エックス線撮影（マンモグラフィ）で、乳房をはさんで写真を撮ります。

【対象】 40歳以上で昨年度受診していない方。検診間隔は2年に1回。

【料金】 50歳未満2,000円

50歳以上1,700円

子宮がん検診

がんのできる部位によって子宮頸がんと子宮体がんに分かれます。20〜30代に増えていきます。HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染に関係が深いです。

【検査方法】

視触診、子宮頸部（体部）の粘膜をとり、がん細胞の有無を調べます。

【対象】 20歳以上で昨年度受診していない方。検診間隔は2年に1回。

【料金】 頸部1,600円

体部 700円

今後の検診予定

詳しくは、次のページと来月発行される広報日高10月号をご覧ください。

乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診のお知らせ

対象者 乳がん検診 → 40歳以上の女性で昨年度受診していない方
 子宮頸がん検診 → 20歳以上の女性で昨年度受診していない方
 大腸がん検診 → 40歳以上で乳がん・子宮頸がん検診と併せて受診希望の方、40歳以上の男性

* 定員に余裕がある場合は、対象にならない方の申し込みを受け付けますが、検診料金は全額自己負担となります。金額については日高町役場健康増進課へお問い合わせください。

日程

10月28日(金)	11月9日(水)
門別公民館	札幌がん検診センター
(午前) 乳がん検診 55名 子宮頸がん検診 100名 (午後) 乳がん検診 45名 子宮頸がん検診 100名 (受付時間) ① 8:45～9:00 ② 10:15～10:30 ③ 12:45～13:00 ④ 13:45～14:00	乳がん検診 定員25名 子宮頸がん検診 定員25名 (当日の予定) 9:00頃 日高総合支所発 10:00頃 日高町役場出発 12:00頃 検診センター到着 昼食(各自で用意) 13:00頃 検診開始 15:00頃 検診終了 17:00頃 日高町
※ご希望があれば、日高地区より送迎します。 受付時間は②となります。	

- * 今後の予定 *
- 10月16日(日) 門別総合町民センター 健康まつり会場内
 「肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、エキノコックス症検診、ヘリコバクターピロリ検査」(有料)を実施します。
 - 11月17日(木) こもればいホール 「特定健診・がん検診」
 - 11月24日(木) 厚賀会館 「特定健診・がん検診」
 - 11月25日(金) 富川公会堂 「特定健診・がん検診」
 - 11月26日(土) 富川公会堂 「特定健診・がん検診」
 - 11月27日(日) 門別公民館 「特定健診・がん検診」

自己負担金および検査内容

乳がん検診	(40～49歳) 2,000円 (50歳以上) 1,700円	乳房のエックス線撮影をします。40～49歳は2方向、50歳以上は1方向のエックス線撮影をします。 ※平成29年3月31日を年齢基準日とします。
子宮頸がん検診	1,600円	子宮頸部の細胞をとって調べます。
子宮体部がん検診	700円	子宮体部の細胞をとって調べます。(該当者のみ)
婦人科超音波検査 <small>ちょうおんぱ</small>	1,000円	膣の中から超音波の機械を当てる検査です。(希望者のみ)
大腸がん検診	800円	2日分の便をとり、潜血反応がないか調べます。

*ただし、生活保護世帯の方、町民税非課税世帯の方、40歳(昭和51年4月1日～昭和52年3月31日生まれ)の方は無料です。

生活保護・非課税世帯の方は、課税状況を調査しますので同意書の提出が必要です。印鑑をご持参のうえ、役場健康増進課、厚賀出張所、水・くらしサービスセンター、日高総合支所地域住民課へお越しください。

※次の年齢の方は「検診手帳」（新規受診者のみ）と「がん検診無料クーポン券」が配布され、今年度の子宮頸がん検診あるいは乳がん検診を無料で受けることができます。年齢基準日は、平成28年4月1日です。

（子宮体部がん検診や婦人科超音波検査を実施した場合は、自己負担金がかかります）

子宮頸がん検診
無料クーポン券対象者

20歳（平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ）の女性
25歳（平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれ）の女性
30歳（昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれ）の女性
35歳（昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生まれ）の女性
40歳（昭和50年4月2日～昭和51年4月1日生まれ）の女性

乳がん検診
無料クーポン券対象者

40歳（昭和50年4月2日～昭和51年4月1日生まれ）の女性
45歳（昭和45年4月2日～昭和46年4月1日生まれ）の女性
50歳（昭和40年4月2日～昭和41年4月1日生まれ）の女性
55歳（昭和35年4月2日～昭和36年4月1日生まれ）の女性
60歳（昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれ）の女性

※お子様と一緒に受診される方のために、子どもが遊べるスペースをご用意しています。託児を希望される方はご相談ください。ご不明な点等があれば、下記までお問い合わせください。

【申込み・お問い合わせ】

日高町役場 健康増進課 健康増進グループ 電話（01456）2-6571
日高総合支所 地域住民課 健康・介護グループ 電話（01457）6-3173

* 申込期間は、**8月29日（月）～9月30日（金）**です。ただし定員になり次第締め切ります。

運動教室のお知らせ！

夏場は暖かいので、外出や畑・庭仕事と動くことも多いですが、だんだん寒くなってくる冬場は、運動不足になりがちです。

昨年は、参加者も増加し、教室前後の体力測定で歩行機能や下肢筋力に効果があり、参加することが楽しみと好評でした。

閉じこもり予防やメタボ予防などのためにご利用ください。

【日時】 平成28年9月28日～平成29年3月22日の毎週水曜日 10：00～11：30
（年末年始、祝日を除き全24回を予定）

【場所】 サン・ポッケ 2階大会議室他

【対象者】 おおむね60歳以上の方

【講師】 健康運動指導士

【内容】 ストレッチ、筋力トレーニング、リズム運動、
栄養指導、歯科指導、運動講話など

【費用】 参加料 1,000円（前期500円、後期500円）

【保険料】（初回のみ） 65歳以上1,020円 65歳未満1,870円

【持ち物】 運動靴、水分補給用飲み物



〈申込み〉日高総合支所 地域住民課 TEL 01457-6-3173へ 9月21日（水）までにご連絡ください。

ピロリ菌から胃を守ろう！

先月に引き続き、ピロリ菌に関する情報をご紹介します。

Q ピロリ菌の検査と除菌治療ってどうするの？

ピロリ菌に感染していると胃がんになりやすいことがわかっていますので、除菌治療し胃炎の進行を予防することで、胃がんの発症を抑制できる可能性があります。検査方法は下記のとおり複数ありますので、検査の選び方や結果の解釈等については、専門医にご相談ください。

(検査方法)大きく分けて内視鏡(胃カメラ)検査を必要とする方法と、必要としない方法があり、全部で6つあります。

内視鏡検査を必要とする方法

内視鏡で胃の組織の一部を取って、次のいずれかの方法で検査します。

- 培養法(ばいようほう)・・・ピロリ菌を培養します。
- 迅速(じんそく)ウレナーゼ法(ほう)
ピロリ菌がもつウレナーゼの働きで作られるアンモニアの有無を調べます。
- 組織鏡検法(そしききょうけんほう)・・・顕微鏡でピロリ菌がいるか調べます。

内視鏡検査を必要としない方法

- 尿素呼気試験法(にょうそこきしけんほう)
呼気(吐き出した息)を採取して調べます。ピロリ菌が持つウレナーゼの働きで作られる二酸化炭素の量を調べます。
- 抗体測定法(こうたいそくていほう)・・・尿や血液のピロリ菌に対する抗体の有無を調べます。
- 抗原測定法(こうげんそくていほう)・・・便中のピロリ菌抗原の有無を調べます。

保険適用でピロリ菌の検査が行えるのは、胃・十二指腸かいよう、胃MALTリンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃がんに対する内視鏡的治療後、ヘリコバクターピロリ感染胃炎の患者さんです。

(除菌方法)

除菌は、2種類の抗生物質と胃酸を抑える薬の3種類の薬を朝と夕方の1日2回1週間しっかりと続けて飲むことで70~80%の患者さんはピロリ菌を除菌できます。

1回目の除菌治療で除菌が出来なかった場合には薬を変えて再度除菌治療を行う事が可能です。

2回目の除菌治療では約90%の患者さんで除菌ができます。除菌が成功したかどうかは除菌治療後約4週間以上あけて検査をする事でわかります。



Q 除菌治療による副作用はどのようなものですか？

除菌治療の主な副作用として、下記のもの報告されています。いずれも除菌治療時の一時的なものであると考えられています。

(副作用)

- 1 下痢をおこしたり、便がゆるくなる
- 2 食べ物の味を苦く感じたり、おかしいと感じたりする
- 3 肝機能(AST(GOT)、ALT(GPT))の検査値が上がる など

除菌治療の後に生じる問題はありますか？

ピロリ菌を除菌した患者さんの5~10%で逆流性食道炎が起こることが報告されています。これはピロリ菌の除菌によって低下していた胃酸の分泌が正常に戻ることによって起こると考えられていますが、一時的・軽微な場合が多いです。まれに、治療が必要となるケースがあります。

気になる症状を感じた場合には、自分の判断で薬を減らしたり中止せずに主治医または薬剤師にご相談ください。

9月10日～16日は自殺予防週間です

毎年、9月10日の世界自殺予防デーにちなんで、9月10日からの1週間を自殺予防週間としています。
北海道における自殺者数は、近年、減少してきていますが、年間1,000人以上の方々が自ら命を絶つという事態が続いています。自殺を考えている人は、助けを求めている場合も多く、様々なサインを発しています。
そのサインに気づき、声をかけ、話を聴き、必要な相談機関につなげることで予防することができます。

【お問い合わせ】 日高町役場 健康増進課 健康増進グループ 01456-2-6571
日高総合支所 地域住民課 健康・介護グループ 01457-6-3173

○ 心の専門機関

- ・北海道いのちの電話（秘密厳守・匿名相談可・24時間対応）
電話 011-231-4343
- ・心の電話相談（北海道立精神保健福祉センターの相談窓口）
月～金 9:00～21:00、土・日・祝日 10:00～16:00
電話 0570-064-556
- ・北海道静内保健所（月～金 9:00～17:00）
精神科医師による相談 月1回 予約制ですので、電話でお問い合わせください。
電話 0146-42-0251

○ 経済問題

- ・法テラス（月～金 9:00～21:00、土 9:00～17:00）
電話 0570-078-374

○ 配偶者やパートナーからの暴力、家族間のトラブルについて

- ・北海道立女性相談援助センター（月～金 9:00～17:00 祝日、年末年始を除く）
DVに関する相談は、下記の時間も受付しています。
月～金 17:30～20:00（祝日、年末年始を除く）
土・日・祝 9:00～17:00（年末年始を除く）
電話 011-666-9955
- ・各警察相談センター（毎日24時間）
電話 #9110

○ いじめについて

- ・子ども相談支援センター（毎日24時間）
電話 0120-3882-56
- ・日高教育局教育相談
月～金 8:45～17:30
電話 0146-22-1325

○ 労働問題・職場のメンタルヘルスについて

- ・北海道労働相談ホットライン
（月～金 17:00～20:00、土 13:00～16:00 祝日、年末年始除く）
電話 0120-81-6105

高齢者肺炎球菌予防接種費用の助成について

下記の条件に当てはまる方は無料で受けられます！
今年度対象の方には、既に個別にご案内をしています。

【定期接種】

●対象者

日高町に住所を有し、次のいずれかに該当する方。

- 1 平成26年度から平成30年度までの間の当該年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方（平成28年度に関しては表1を参照してください）
- 2 満60歳から満65歳未満で、心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方

上記、いずれも過去に町の高齢者肺炎球菌予防接種費の助成を受けたことのある方や、他町の医療機関で高齢者肺炎球菌予防接種を受けた方は対象となりません。

※平成31年度以降の対象者については、改めて国で検討することとなっています。

表1 平成28年4月1日～平成29年3月31日までの対象者

年齢	生年月日
65歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生の者
70歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生の者
75歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生の者
80歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生の者
85歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日生の者
90歳	昭和元年4月2日～昭和2年4月1日生の者
95歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日生の者
100歳	大正5年4月2日～大正6年4月1日生の者

●助成額 全額

※対象者の方へは、今年4月に案内文書を送付しておりますので、ご確認ください。

【日高町独自の任意助成事業】

日高町に住所を有し、満70歳以上で定期接種対象以外の方、

過去に町の高齢者肺炎球菌予防接種費助成を受けたことのある方は対象となりません。

〈申し込み〉医療機関に直接お問い合わせください。

〈助成方法〉①指定医療機関で接種した場合：町から1人につき5,000円を医療機関に支払いますので、予防接種を受ける方は、医療機関が定める金額から5,000円を差し引いた額を自己負担として医療機関窓口で支払ってください。

②指定医療機関以外で接種した場合：償還払いとなります。領収書、予防接種済証、印鑑を持参し、助成の申請を受付窓口で行ってください。

〈指定医療機関〉 門別国保病院、日高国保診療所、鎌田医院、勤医協厚賀診療所

〈償還払受付窓口〉日高町役場健康増進課、日高総合支所地域住民課、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所
※対象にならない方は、これまでどおり全額自己負担となります。

【お問い合わせ先】

日高町役場 健康増進課 健康増進グループ 電話 01456-2-6571

日高総合支所 地域住民課 健康・介護グループ 電話 01457-6-3173



特定不妊治療費を助成します



少子化対策の一環として、不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）に要する費用の一部を助成します。

〈対象者〉 次の要件をすべて満たす方

- ①北海道特定不妊治療費助成事業の助成が決定している方
- ②夫婦または夫婦のいずれかが町内に住所を有する方
- ③夫婦ともに町税等に滞納がない方

〈助成額・回数〉 特定不妊治療に要した自己負担額から、北海道から受けた助成額を差し引いた額について助成します。

- ・ 1回の治療につき10万円を上限に助成
- ・ 助成回数は、北海道特定不妊治療費助成事業で定められた回数とします。
（初めて助成を受ける際の治療開始時の妻の年齢が40歳未満の場合6回、40歳以上43歳未満の場合3回）

〈必要な書類等〉 ①北海道特定不妊治療助成事業の助成決定指令書の写し

- ②特定不妊治療費助成事業受診等証明書の写し
 - ③医療機関が発行した領収書
 - ④夫婦の住民票
 - ⑤（夫婦のいずれかが町外に住所を有する場合）
他市町村での市町村民税等の滞納がないことを確認できる書類（納税証明書等）
 - ⑥印鑑
 - ⑦振込口座の番号、名義人がわかるもの
- ※②～④は、北海道の助成事業申請時に添付した書類の写しでかまいません。

〈申請窓口〉 日高町役場健康増進課、日高総合支所地域住民課、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所

〈お問い合わせ〉 日高町役場 健康増進課 健康増進グループ 電話 01456-2-6571
日高総合支所 地域住民課 健康・介護グループ 電話 01457-6-3173

「児童扶養手当」・「特別児童扶養手当」 の提出はお済みですか？

該当する方へ個別にお知らせしておりますが、提出はお済みでしょうか？

本来の提出期限は次のとおりですが、まだ提出されていない方は速やかにご案内した窓口で手続きされますようお願いいたします。

なお、提出がなければ手当を受けることができなくなりますので、注意してください。

【提出期限】 児童扶養手当 平成28年8月31日（水）
特別児童扶養手当 平成28年9月9日（金）

【お問い合わせ先】

日高町役場 子育て福祉課 子育て支援グループ 電話01456-2-6183
日高総合支所 地域住民課 福祉・保険グループ 電話01457-6-3173

学校開放講座

受 講 生 募 集

もう一度学んでみたい人のための

おいしい数学 講座

第1回

1次関数(中2)

10月11日(火)

19:00~20:00

第2回

方程式(中1~3)

10月18日(火)

19:00~20:00

第3回

2次関数(中3)

10月25日(火)

19:00~20:00

お申込みは

北海道日高高等学校

〒055-2307 日高町松風町1丁目116-2

☎01457-6-2626

北海道日高高等学校

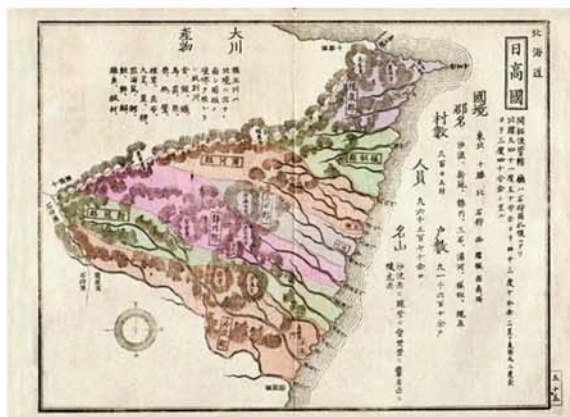
検索

担当：教頭または事務主幹まで。

中学生以上受付中！お気軽にお問い合わせください！

日高高等学校学校開放講座 地元ティーチャー企画講座 第1弾

あなたもブラ○○○になれる！
～地理から学ぶ地域調査（野外巡検）のワザ～



<概要>

道路地図や観光マップなど身近な生活とかかわりの深い地図。地図は地理の表現方法です。そこで地理の表現方法、地域調査（野外巡検）手法を学びます。毎回、簡単な課題を受講者の皆さんに発表してもらいます。地域に飛び出す現地調査も行います。

<日程>

第1回	平成28年	9月14日（水）	18：40～20：10
第2回	平成28年	9月28日（水）	18：40～20：10
第3回	平成28年10月	5日（水）	18：40～20：10
第4回	平成28年10月19日	（水）	18：40～20：10
第5回	平成28年11月	3日（木）	10：00～15：00
第6回	平成28年11月	9日（水）	18：40～20：10

<講師>

高橋 健（北海道日高高等学校 勤務）

申し込み

北海道日高高等学校

*受講料は無料です

〒055-2307 日高町松風町1丁目116-2

電話：01457-6-2626 FAX：01457-6-2678

放課後子ども教室「アスク」

■陶芸に挑戦（富川）

7月8日、22日、アスク（富川）で「陶芸に挑戦」を門別公民館で開催しました。

逢坂法子氏を講師に招いて8日に形作りを行い、今年は全員で花瓶と、余った粘土で各自好きな物を作りました。22日には素焼きをした作品に陶芸用の転写式シールを貼り付ける作業を行い、その後本焼きをして完成となります。

シール貼りなど細かい作業もありましたが、参加者は素晴らしい作品を完成させていました。



■手作りピザ（厚賀）

7月14日、アスク（厚賀）で「手作りピザ」を厚賀コミュニティセンターで開催し、14名の参加者が集まりました。

今回の教室は生地を作るところから始める本格的なもので、生地が手にくっついたり、うまく伸びなかったりなど慣れない作業がたくさんありましたが、最後には全員無事完成させることができました。



■手作りアイス（門別）

7月15日、アスク（門別）で「手作りアイス」を門別公民館で開催し、38名の参加者が集まりました。

氷に塩を入れると温度が急激に下がる現象を利用してアイスを作る教室で、なかなか固まらない参加者もおり苦戦していたようでしたが、時間内に全員完成することができました。

当日は気温もちょうどよく絶好のアイス日和となり、参加者は自分で作ったアイスを美味しそうに食べていました。



門別ことぶき学園第2回本科「健康太極拳」

7月6日、門別ことぶき学園第2回本科「健康太極拳」が門別総合町民センターで行われ、学園生46名が参加しました。

講師に日本健康太極拳協会北海道支部から湊屋支部長、富家事務局長を招き、心身の健康維持・増進に役立つ「健康太極拳」を体験しました。参加者は、講師をお手本に太極拳の特徴であるゆったりと流れるような動きを楽しみ、心地よい汗を流しました。



沙流川大学本科第3回講座「門別地区の産業」

7月28日、門別地区において本科第3回講座「門別地区の産業」を8名の参加により開催しました。

今年度は、午前には新冠町にあるディマシオ美術館を訪問し、短時間ながら壮大で幻想的な作品を鑑賞し参加者は驚きと感動を口にしておりました。昼食は全道的に有名な「いずみ食堂」にて各自好みの蕎麦を堪能しました。

午後からは恒例の門別競馬場にて競馬観戦を行い、競走馬を間近で見学し、2レースでしたが馬券購入にも挑戦していました。

日高地区には無い門別地区の軽種馬産業について学び、近隣町村の芸術文化施設の見学をとおり、教養の向上と参加者間の交流を図ることができました。



いろいろなスポーツに挑戦しよう！

のびスポ_{クラブ}

『水泳教室 (第1回)』

7月4日～7日の4日間、のびスポクラブの2種目として『水泳教室』が開催されました。むかわ町の四季の館を会場に延べ79名が元気いっぱいに参加し、クラスごとに水に慣れる、息を止めて潜る、バタ足を覚える、息継ぎを覚えるなどレベルにあった指導がなされ、最初は水を吸って苦戦していた参加者も最終日にはビート板を使ってバタ足で泳げるようになりました。また、クロールの腕の使い方や息継ぎの仕方など、上達のためのポイントをわかりやすく指導いただき、4日間で見るとみるみる上達する姿が見られました。



グリーンアドベンチャー

思いっきり自然体験！



7月26日(火)～27日(水)の2日間、1泊2日の日程で『思いっきり自然体験！グリーンアドベンチャー』を国立ひだか青少年自然の家からまつキャンプ場を拠点に開催しました。町内の小学生(4～6年生)38名が参加し、日高の自然を活かしたたくさんのプログラムに挑戦しました。

開会式では、井上悠生樹さん(門別小6年)が『ここに集まった新たな仲間と友情の輪を広げ、助け合い、楽しみながら生活します』と元気に誓いの言葉を述べました。

1日目は、『川学び』と称して川での実践事業が行われ、ボディーラフトや川の渡り方、ラフティングを体験するなど、普段はすることのできない体験にたくさんの笑顔がこぼれていました。

その後の野外炊飯ではカレーライスを作り、夜は門別スポーツリーダーズクラブの指導でキャンプファイヤーを囲み、レクやダンス等で盛り上がるなど最高の思い出になりました。

2日目は、野外炊飯で朝食を作り、閉会式では笠原颯翔くん(日高小4年)が『ここで学んだことをこれからの生活に活かし、キャンプファイヤーでの誓いを胸に、今後生活していきたい』とお礼の言葉を述べ、2日間の日程を無事終了しました。





日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第39号 2016. 8.

日高山脈自然体験隊 2016「魚釣り&ダッチオーブン料理」開催しました。

あいにくの天気で釣りは中止でしたが、おいしいご飯でみんな満足！

6月25日には、日高山脈自然体験隊 2016「魚釣り&ダッチオーブン料理」(日高町教育委員会生涯学習課生涯学習グループとの連携事業)を開催しました。当日は、大雨の降る悪天候のため、魚釣りは中止とし、屋根のあるからまつキャンプ場の屋外炊事場でダッチオーブン料理を行いました。

今年も講師の太田稔氏(環境共育事務所うてきあに代表)の指導の下、門別スポーツリーダーズクラブのみなさん、日高高校1年生のみなさんにもお手伝いいただき、ダッチオーブンで、鶏肉のハーブ焼きなどの料理を作りました。昨年に引き続き、ダッチオーブンの便利さや活用方法などを学び、おいしいご飯も手伝い、笑いの絶えない楽しい学習の場となりました。



日高山脈ネイチャーセミナー 2016、2つの事業を開催しました。

日高の自然を学ぶことができる自然科学講座と岩石地質講座の2つです。

7月2日に自然科学講座「日高の動物・昆虫観察会」、7月24日に岩石地質講座「岩石の種類と見分け方」を開催しました。

自然科学講座は、日高高校生も参加し、新聞でおなじみの村井雅之氏が、参加者の目標にあわせて、記録することの重要性、記録や観察の方法、自然の楽しみ方などを講話し、その後沙流川オートキャンプ場へ出かけ、日高町で身近に体験できる自然の中で、主に昆虫の観察と記録を行ないました。専門家のわかりやすい説明で、記録の意義、観察の方法が伝わり、日高の昆虫についても学ぶことができました。

岩石地質講座は、第1回目として「岩石を大まかに3種類に分類すること」に目標を絞り、岩石の種類と見分け方のコツを中心とした事前講座と、野外の実習を行ないました。参加された方々は、この講座を楽しみにされていたようで、楽しい時間を過ごすことができました。日高特有のややこしい分類ルールもマスターされたようで、最後の3種類の分類テストも、ミスなくクリアされていました。

毎年同じ講座を開催していますが、講座も認知され、リピーターも増え、習熟度も高くなってきているように感じます。今後も継続していきたいと考えています。



7月2日：自然科学講座



7月24日：岩石地質講座

日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっています。ぜひご利用下さい。…⇒ [ホームページ \(http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/\)](http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/) の新着情報からどうぞ。



国民年金保険料の口座振替・前納制度のご案内

保険料の前納制度

国民年金には、一定期間の保険料をあらかじめ納付できる仕組みがあります。これを保険料の前納制度といいます。

この保険料の前納制度には、現金払い・口座振替・口座振替の早割があります。

平成28年度 国民年金保険料 納入額早見表(毎月納付・口座振替比較)

平成28年度		毎月納付納付書 及び翌月振替	前納（前払い）			
			口座振替 当月末の振替	6ヶ月前納 口座振替	1年前納 口座振替	2年前納 口座振替
1ヶ月分	保険料額	16,260円	16,210円			
	割引額		50円			
6ヶ月	保険料額	97,560円	97,260円	96,450円		
	割引額		300円	1,110円		
1年度分	保険料額	195,120円	194,520円	192,900円	191,030円	
	割引額		600円	2,220円	4,090円	
2年度分	保険料額	393,000円	391,800円	388,560円	384,820円	377,310円
	割引額		1,200円	4,440円	8,180円	15,690円

※平成29年度1ヶ月あたりの保険料は、16,490円となる予定です。

口座振替で前納をすると...

口座振替により、1年度分を前納すると、年間4,090円の割引となり、6ヶ月では年間2,220円（6ヶ月分で見ると1,110円の割引です。）の割引となります。口座振替による前納は、1年度・6ヶ月前納（4月～9月分）については、締切日は、2月末までとなっております。口座振替日は4月30日となります。

なお、6ヶ月前納（10月～3月）については、締切日は8月末となり、前納振替日は、10月31日となります。

口座振替の申し込みは...

年金手帳や、納付書で基礎年金番号のわかるものと、口座振替予定の通帳、通帳の届出印を持参し、金融機関、又は、年金事務所で申し込むことができます。通帳の届出印や、口座氏名等の相違等によりご登録が遅れた時は、口座振替での前納手続きが間に合わない場合もありますので、お早めに申し込みをしてください。

お問い合わせ

日高町役場保険年金課 保険医療・介護年金グループ

電話 01456-2-6561



ストップ・ザ・交通事故！
 —めざせ 安全で安心な 北海道—

日高町の交通事故件数

○発生件数	7件
○死者数	1人
○傷者数	8人

2016年7月31日現在

**「町民一人ひとりが交通マナーを守り、
 交通事故のない社会を目指しましょう。」**

☆行楽期の長距離ドライブは十分な仮眠と休憩を！

◇あなたの眠気が大事故につながります。

一般的に運転中に眠気を感じたら、ガムをかんだり窓を開けるなどの対策がありますが、これらは一時的な効果にすぎません。

眠気や疲れを感じたら、決して無理をせず近くのサービスエリアや駐車場で早めの休憩を取りましょう。

- ・ 2時間おきに休憩を取りましょう！
- ・ 15分程度の短時間の仮眠も効果的です。

☆STOP！飲酒運転

◇伝え合おう！飲酒運転の危険性とその末路。

- ほんの少量でも・・・
 アルコールは視力、注意力、判断力などを低下させます。
 ほんの少量でも重大事故を引き起こしかねません。
- 近距離と言っても・・・
 わずかな距離でも飲酒運転で検挙される例があります。
 近距離でも事故を起こす可能性が大きくなります。
- さめたと思っても・・・
 缶ビール1本でもアルコールが抜けるのに2～3時間かかると言われます。
 翌日になっても、二日酔いでの運転は飲酒運転になります。
- 飲酒運転周辺者も・・・
 同乗者はもちろん、車両提供者、酒類提供者も厳罰の対象となります。
 周りの人も飲酒運転は絶対に許さない事が根絶に繋がります。



7月15日
 富川提灯街頭啓発



7月25日～8月5日
 門別警察署前ラジオ体操

☆秋の全国交通安全運動

◇日没が早まりますので早めのライト点灯を！

秋の全国交通安全運動が実施されます。
 夕暮れ時と夜間の高齢歩行者・自転車の事故が多くなる季節です。
 運転される方は、早めのライト点灯で交通安全に心がけましょう。

- 実施期間 9月21日（水）～9月30日（金）の10日間
- 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（金）

◎日常生活の中で交通安全を考え実践しましょう

毎月15日は道民交通安全の日
 交通事故抑止セーフティーキャンペーン

1. 高齢者事故防止
2. 自転車走行ルール・マナーアップ
3. シートベルト全席着用
4. スピードダウン
5. 飲酒運転根絶
6. 居眠り運転防止
7. デイ・ライト実践

◇デイ・ライトで安全運転
 昼間のライト点灯に協力を！

〈昼間点灯効果〉

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ
- ◎早め点灯（こまめにハイビーム）

北海道立苫小牧高等技術専門学院の訓練生募集

平成29年度から 3科で 2年間の訓練開始
(金属加工科、機械科、電気工事科)

推薦受付期間	一般受付期間
平成28年11月1日(火)～11月20日(日)	平成28年11月21日(月)～12月10日(土)
選考日	選考日
平成28年11月25日(金)	平成28年12月16日(金)

金属加工科は溶接試験での学科試験免除の指定施設です。

機械科は機械加工及び設備安全の技術者を目指します。

電気工事科は経済産業省認定の第二種電気工事士養成施設です。

※それぞれの科で、種々の技能講習、安全衛生特別教育の習得が学院内でできます。

【問い合わせ先】

北海道立苫小牧高等技術専門学院

〒053-0052 苫小牧市新開町4丁目6番10号

電話0144-55-7007

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」 強化週間のお知らせ

平成28年9月5日(月)から11日(日)まで、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間です。

高齢者や障害者に対する虐待や嫌がらせなど、高齢者や障害者の人権に関する悩みごとや心配ごとについて、法務局職員や人権擁護委員が相談時間を延長して対応し、解決に導きます。

相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

みんなの人権110番

電話番号(全国共通人権相談ダイヤル) 0570-003-110

●相談時間は、次のとおりです。

9月5日(月)～9月9日(金) 午前8時30分～午後7時

9月10日(土)・9月11日(日) 午前10時～午後5時

お知 心身障害者一般巡回相談の
らせ

- 日程
平成28年11月7日(月)午後
から平成28年11月10日(木)
午前まで
- 場所
・平成28年11月7日(月)から
9日(水)まで
新ひだか町公民館・コミュ
ニティーセンター
・(新ひだか町)静内古川町1
丁目1番2号
・平成28年11月10日(木)
女性センター・みらい
(新ひだか町)静内青柳町2
丁目2番1号)
- 相談内容
・補装具新規交付に関する事
・療育手帳の交付及び再判定
に関する事 など
- ▼申込み先
相談を希望される方は、9
月16日(金)までにお申込み
ください。
日高町役場子育て福祉課
子育て支援グループ
電話
014561216183

お知 医学講演会
らせ

- 日程
日高医師会(西部地区)では、
毎年、日高・平取の町民の方を
対象に救急医療の現状に関する
講演や、いざというときの応急
処置の実演を開催しています。
今年、次の日程で日高町
(日高地区)で開催しますので、
ご来場くださいますようお願い
いたします。
- 日時
9月9日(金)
18時30分から
- 会場
サン・ポッケ2階 大会議室
(日高町本町東1丁目)
- 講師
旭川赤十字病院
副院長 住田臣造先生
- 演題
「救急医療って、どーなってるの？」
- 実技
日高西部消防組合富川消防署
日高支署職員による救急法
- 主催
日高医師会
- 共催
静内保健所、日高町、平取町

お知 室蘭地方気象台
らせ からの

「大雨から命を守るために」
胆振・日高地方では、8月と
9月は降雨量が多く大雨に気を
つけなければいけない時期で
す。
特に、9月は竜巻の発生回数
が最も多いなど大気の状態が不
安定で、発達した積乱雲による
局地的な大雨が降りやすい月で
す。記憶に新しい、北海道で初
めとなった胆振地方の大雨特
別警報も平成26年9月の出来事
でした。
大雨に対しては、普段から生
活している地域の危険箇所や避
難場所をハザードマップで確認
しておき、実際に降ってきた
ら、気象台から段階的に出され
る注意報や警報などで雨の降り
方などの情報収集や避難の準備
を行い、各市町村から出される
避難の勧告や指示はもちろん、
自分で危ないと思ったときには
建物の2階に上がるなど、自主
的に安全な場所へ避難し、命を
守るための最善の行動をとって
ください。

お知 北方領土返還要求運動
らせ 強調月間実施について

『絶やさない
熱い世論で
四島(ししま)返還』
北海道では、国民の悲願であ
る北方四島(歯舞・色丹・国後・
択捉)の早期返還の実現を目指
し、世論の結集を図るため、平
成28年8月1日から8月31日ま
での期間で「北方領土返還要求
運動強調月間」を展開すること
となっておりますので、道民み
なさまの積極的なご支援とご協
力をお願いします。
なお、この期間中、役場本庁
舎・日高総合支所・水くらしサー
ビスセンター・厚賀出張所窓口
に返還署名コーナーを設置いた
します。特段のご協力をお
願いします。
(北方領土に関するホームペー
ジもご利用ください。
(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>)



北方領土返還要求運動の
シンボルの花「千島桜」

広告

特別養護老人ホーム 門別得陽園

求人募集 事業所内保育所 職員寮完備

正 準 介 護 職 員
正 準 看 護 師
正 相 談 員

詳しい情報は法人公式サイトをご覧ください。お電話でのお問い合わせも受け付けております。
URL ▶ <http://midorino.jp/>

社会福祉法人 沙流郡日高町字富浜 223-143
いちはつの会 ☎01456-2-3300(担当:伊藤)

広告募集欄

広告募集欄

わくわく館 9月の予定

	月	火	水	木	金	土
午前 午後				1 開放 開放	2 大きいありさん 開放	3 開放 開放
午前 午後	5 開放 開放	6 開放 開放	7 クローバー もこもこ	8 開放 トーマス	9 ひよこさん 開放	10 開放 開放
午前 午後	12 開放 開放	13 子育て機・身測 母親教室	14 スイミー ペコラ	15 子育て講座 開放	16 開放 小さいありさん	17 開放 開放
午前 午後	19 敬老の日 休館日	20 開放 開放	21 もこもこ クローバー	22 秋分の日 休館日	23 うさぎさん 開放	24 開放 開放
午前 午後	26 開放 開放	27 身測・開放 開放	28 ペコラ スイミー	29 開放 開放	30 きりんさん 開放	

- ・わくわく広場とは一般開放のことです。
- ・毎週水曜日はサークル開放日です。
- ・金曜日の年齢別カリキュラムは専有です。各年齢、発達段階に合った遊びをします。
「小さいありさん：寝てる子」「大きいありさん：ハイハイ」
「ひよこさん：よちよち歩き」「うさぎさん：走れる子」
「きりんさん：誕生日がH26年3月以前の子」です。
どこに参加したらよいか分からない場合は、スタッフにご相談ください。

◎今月は、13日(火)、27日(火)が身体測定の日です。
◎天気がよく気温の高い日はベランダでしゃぼん玉や水遊びをします。水遊びの場合は着替えやタオルの準備をしてきてください(午後3:30くらいには片付けます)。
◎9月19日(月)の敬老の日に向けて9月1日(木)より敬老の日はがき制作を始めます。出したい枚数のハガキを持ってきてください。
わくわく館開放時間内のご都合の良い日に作りに来てください。
◎9月の子育て講座は、「サンドアート」です。
講師は新冠町在住の佐渡貴子さんです。
開場 9:30～ 開始 10:00～ 先着15組 完全託児の講座です。
申込みは、9月1日(木)からです。参加費500円がかかります。

- *11:00~15:00に、わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っています。お気軽にご参加ください。
- *毎月第3金曜日、厚賀地区であそびの会を行っています。わらべ歌や体操、読み聞かせなどを行っていますので是非ご参加ください。
日時 毎月第3金曜日 10時から12時まで
場所 厚賀コミュニティセンター
対象 就学前の子と親。
- *わくわく通信・行事予定表が日高町ホームページに掲載されています。
「日高町ホームページ」→「子育てガイド」
→「子育て支援センター」→「わくわく館」

(利用時間) 相談：9:00~17:00
広場開放：10:00~12:00、13:30~16:30

ふるさと日高応援寄附金 (ふるさと納税)

それぞれ、7月中にいただいた寄附の事業区分は次のとおりです。

- ▼福祉・少子化対策に関する事業 172万5千円
- ▼教育・文化に関する事業 68万円
- ▼自然環境保全に関する事業 102万円
- ▼産業振興及び地域振興に関する事業 110万5千円
- ▼ホッカイドウ競馬の応援に関する事業 28万円

これまでの累計(7月末日現在)
8,232件 112,206,368円

ご寄附ありがとうございました

◆ 日高町へ

◇ 一般社団法人 札幌馬主協会 様

ホッカイドウ競馬振興のため、金一封を寄附いただきました。

◇ 株式会社磯田組 様

地域貢献活動の一環として、ピラパーク公園前河川敷地周辺の草刈り作業を行っていただきました。

◇ 登建設工業株式会社 様

地域貢献活動の一環として、新川堆積土砂の除去作業を行っていただきました。

◇ 日高町社会福祉協議会へ

◆ 藤本真子 様 (富川北) 金一封

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター 無料法律相談

【門別地区相談所での開催】※毎月第4火曜日開催予定

9月の相談日・・・27日(火)

- 事前予約制 TEL 0146-42-8373
- 予約受付 平日の午前10時～午後4時
- 相談時間 午後1時30分～午後4時00分
- 相談場所 門別公民館1階ミーティングルーム
日高町門別本町210番地の1

【新ひだか町での開催】

9月の相談日・・・ 5日(月)・7日(水)
12日(月)・14日(水)
21日(水)・26日(月)
28日(水)

- 事前予約制 TEL 0146-42-8373
- 予約受付 平日の午前10時～午後4時
- 相談時間 午後1時00分～午後3時00分
- 相談場所 ひだか弁護士相談センター
新ひだか町静内吉野町2丁目1番4号



9月の保健ガイド



お子さん等の健診・予防接種のお知らせです

☆赤ちゃん健診

14日(水) 富川公会堂

*対象は、4・7・10・12か月の赤ちゃん

☆子育てひろば(育児相談)

8日(木) サン・ポッケ

13日(火) 子育て支援センターわくわく館

16日(金) 厚賀コミュニティセンター

☆プレママひろば(妊婦相談)

27日(火) 子育て支援センターわくわく館

☆予防接種

門別地区

〈四種混合〉

12日(月) 15:30~16:00 門別国保病院

〈麻しん・風しん混合〉

5日(月) 15:30~16:00 門別国保病院

8日(木) 15:30~16:00 鎌田医院

〈BCG〉

28日(水) 15:30~16:00 門別国保病院

〈水痘〉

1日(木) 15:30~16:00 鎌田医院

6日(火) 15:30~16:00 門別国保病院

〈日本脳炎〉

12日(月) 15:30~16:00 鎌田医院

26日(月) 15:30~16:00 鎌田医院

日高地区

各種予防接種 毎週水曜日 日高国保診療所 13:00~

●門別地区

〈小児肺炎球菌〉〈ヒブ〉〈子宮頸がん予防〉

*門別国保病院 要予約【Tel. 2-5311】

*鎌田医院 要予約【Tel. 2-0340】

〈高齢者肺炎球菌〉

対象の方へは、個別にお知らせしています。

●日高地区

個別にお知らせします。

〈子宮頸がん予防〉

希望の方は、日高総合支所地域住民課【Tel.01457-6-3173】にお申し込みください。

〈高齢者肺炎球菌〉

対象の方へは、個別にお知らせしています。



人のうごき

平成28年7月末現在(住民基本台帳人口)

◆人口	12,490人		
	前月比 +2人	・前年比	△140人
・男性	6,236人		
	前月比 △1人	・前年比	△51人
・女性	6,254人		
	前月比 +3人	・前年比	△89人
◆世帯	6,359世帯		
	前月比 △2世帯	・前年比	△4世帯
◆外国人	144人		
	前月比 +1人	・前年比	+21人



EVENT

イベント情報

9月

とみかわ児童館

- 1日(木) DVD上映会
- 9日(金) カミであそぼう
- 15日(木) ぬりえのひ
- 16日(金) キラキラちゃれんじ
- 23日(金) スーパーじどうクラブ
- 28日(水) とねっこおはなし会
- 29日(木) カレンダーづくり
- 30日(金) かんちょうとあそぼう
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週日曜日、祝日
- お問合せ とみかわ児童館 電話 01456-2-3044

子育て支援センターわくわく館

- 行事予定・休館日は前ページに掲載しています。
- ※毎週水曜日は「サークル開放日」
- お問合せ わくわく館 電話 01456-2-3048

門別図書館郷土資料館

- 利用案内
- *図書館に無い本はリクエストできます。
- *門別図書館で借りた本の返却は、日高図書館・門別公民館・厚賀コミュニティセンターでもできます。
- 開館時間 火~金 10:00~18:00
土・日 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日・20日(火)・22日(木)・30日(金)
※休館中の本の返却はブックポストをご利用下さい。
- お問合せ 門別図書館郷土資料館
電話 01456-2-3746

富川青少年会館

- 休館日 毎週月曜日(19日を除く)、20日(火)、21日(水)
23日(金)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

門別中央スポーツホール

- 14日(水) 老人クラブゲートボール大会
- 15日(木) 七地区ゲートボール大会
- 19日(月) 沢地区ゲートボール大会
- 23日(金) 第11回秋季ゲートボール大会
- 26日(月) ことぶき学園ゲートボール大会
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

門別総合市民センター

- (スポーツセンター)
- 6日(火) ノルディックウォーキング教室
- 18日(日) 第23回門別オープン卓球選手権大会
- 27日(火) ノルディックウォーキング教室
- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 毎週月曜日(19日を除く)、20日(火)
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

(福祉センター)

- 10日(土) 門別地区敬老会
- 11日(日) 富川地区敬老会
- 28日(水) 平成28年度安全運転者等管理者講習会
- 開館時間 9:00~21:00
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

門別中央パークゴルフ場

- 10日(土) 警察友の会
- 18日(日) ペアマッチ大会
- お問合せ 教育委員会 電話 01456-2-2451

日高山脈博物館

- 開館時間 10:00~17:00(4月~10月)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)
- お問合せ 日高山脈博物館 電話 01457-6-9033

日高市民センター・総合体育館

- 開館時間 9:00~21:00(日曜日は9:00~17:00)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)
- お問合せ 教育委員会分室生涯学習課
電話 01457-6-3858

日高図書館郷土資料館

- 開館時間 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 日高図書館郷土資料館
電話 01457-6-2469

ドイツのスポーツ少年・少女が門別でホームステイ 第43回日独スポーツ少年団同時交流事業

7月28日から8月2日にかけて、当町のスポーツ少年団とドイツのスポーツ少年団による同時交流事業が実施されました。

今回はドイツから6名のスポーツ少年団員が来町され、実施期間中は門別地区の一般家庭への民泊を通し、北海道の生活や文化などに触れ、地元関係者の方々と交歓交流を深めました。

7月30日には、国立日高青少年自然の家からまつキャンプ場にて日高地区のスポーツ少年団とも交流し、レクリエーションや野外炊事を行いました。

ドイツの少年団員の代表であるヴェレナ・エムケさんは、当町の少年団員に対し、「とても活発で元気が良く、礼儀正しい。ホームステイをさせてもらったご家庭も暖かく迎えてくれた」と話されています。

まちの話題

